

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	① 2	福祉の杜全体の行事に参加をしているが、事業所が地域の人たちや活動に積極的に関わり、日常的に地域の一員としての交流がない。	地域への関わりが持てる。	○敷地内だけではなく、敷地外への散歩や可能な方の買い物へ出かける。 ○近くの小学校や幼稚園へイベントの参加が可能になるよう下調べや準備を行う。(目標敬老会)	12カ月
2	③ 35	マニュアルの整備や年2回の福祉の杜での合同避難訓練、協力体制は出来ているが、あらゆる災害に対する対策、訓練後の課題や問題点の整理が出来ていない。またより具体的な災害対策の検討が必要である。また、地域との連携が出来ていない。	○不足しているマニュアルの整備が出来る。 ○地域との連携が取れるようにする。	○津波避難計画書の作成 ○備蓄品をサン未来ではなくグループホームで可能に調節を行う。 ○訓練後の課題や問題点を話し合い文書化。 ○消防署に運営推進委員会への参加依頼。	12カ月
3	① 3	運営推進委員会の地域からの参加者が固定されている。	○1~2名参加者が増える。	○コミュニティセンターへ相談を行う。 ○研修や行事前もしくは終了後に可能であれば関係各所に参加依頼をし講習や専門的な意見を頂く。	6カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)